



食ベジリンクの

触育通信 4月号

隔月発行



こんにちは！
みなさんの保育園に、作り手の顔が見える野菜をお届けしているベジリンクです！
この触育通信は、「保育園で子どもたちが食べている『野菜』について、もっと知ってほしい！」との想いを込めて隔月で発行しています。
お子様と一緒に楽しみながら、野菜について学んでいただけたら嬉しいです！
年度はじめの4月は特別号として、まずはみなさんにベジリンクのことを知っていただきたく、ベジリンク特集を組みました。



ベジリンクの食材へのこだわり

1. 契約農家とつくる安心・安全な野菜

安心の野菜を安定的にお届けするために、農家さんと直接契約をし、時には栽培計画の段階から農家さんと二人三脚で栽培をしています。
作り手の農家さんは、保育園で野菜を口にするみなさんの顔が浮かぶからこそ、土作りや堆肥にこだわり、農薬や化学肥料などを一切／極力使わない農業に向き合っています。



2. よりよい野菜を仕入れ、お届けしています

農家さんから直接仕入れる野菜に加えて、目利きのプロが4ヶ所の市場から厳選して仕入れをし、保育園へお届けしています。



3. 野菜をよい状態でお届けする為に

新鮮な野菜を新鮮なままお届けするために、市場が開く深夜から、室温10度に設定された冷蔵庫内で野菜の出荷準備を始めています。
みなさんに安心して食べて頂けるように最終チェックをし、食べごろで美味しい野菜を丁寧に梱包、出荷しています。

触育point!



農家さん



目利きする人



届けてくれる人



栄養士・調理師さん



給食を食べるまでに
たくさんの方が関わっていることを学び、
「ありがとう」の気持ちをはぐくみましょう

農家さんとみなさんを繋ぐ取り組み



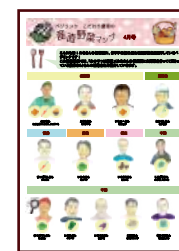
農家通信



毎月保育園に掲示されます。
子どもたちに向けて農家さんから直接畑の様子を教えていただき写真を交えて楽しくお伝えしています。



産直野菜マップ



毎月保育園に掲示されます。
子どもたちに向けて給食の産直野菜を育てている農家さんや各野菜の産地をイラストでお伝えしています。



触育通信



隔月で保育園に掲載されます。
「ご家庭での食育」をテーマに、ひとつの農作物に焦点を当て親子で一緒に学び体験ができる内容をお伝えしています。



ベジリンクの考える食育（触育）

ベジリンク代表・塚田祥世の想い



いつもお野菜を食べて頂き、有難うございます。
自身が都会で子育てをしている中で、土に触れる機会が少ない事に課題を感じ、安心・安全なお野菜をお届けしながら、消費者と農家さんの相互交流に力を注いでいます。
未来ある子ども達の健やかなる成長を想い、人生がより豊かなものになる様、食の面からサポートして参ります。

Column: ベジリンクが、食育ではなく”触育”と書く理由

～リアルに「触れる」体験をめざして～

インターネット環境、デバイスの進化でここ十年、環境は大きく変わりました。
バーチャルで知る、見られる世界は考えられないほど広がっています。
しかし五感をフルに使って感じる事、体験する事は急激に減っています。
土の香り、土に触った感覚、そこにいる生き物、植物、育てる人、ここに挙げきれない沢山のものと実際に触れ合い、感じる事。今まで私達が体験できた事を次世代の子どもにも体験をさせたいと、提携農家さんと共に活動しています。



保育園で触育授業



野菜ソムリエ保有者や社内で研修をした専門の食育インストラクターが、子ども目線で野菜や農業の面白さに触れることができる授業を開催しています。

ベジリンクの畑ツアー



畑での収穫体験ツアーも開催しています。保育園の遠足としての受け入れもしていますので、ぜひ、みなさんも一緒にいらしてくださいね。

次号は6月発行！また会いましょう！



保育園に新鮮野菜を毎日お届け！

株式会社ベジリンク - 顔が見えるのその先へ

東京都千代田区大手町一丁目3番2号 経団連会館 13階

